

装置の概要

【型式等】

装置名称：CONTINUOUS WAVE SIMULATOR
メーカー：EMTEST
型式：CWS 500N1.4

【仕様】

- 周波数0.100MHz～300MHz
- 開回路出力試験電圧 1～30V,80W
- 変調 1kHz,80% AM (IEC 61000-4-6)
2Hz, 80% AM (IEC 60601-1-2)
400Hz,80% AM
1Hz,50%デューティサイクル (EN 50130-4)

【印加方法】

- (1)CDN
アース線、電源線(1線式)
AC:max. 250V/16A
DC:max. 1000V/16A
周波数:0.150MHz-230MHz
- (2)CDN M2,M3(M2,M3切り替え式:2台)
電源線(2線式, PE付き3線式)
AC:max. 250V/32A
DC:max. 1000V/32A
周波数:0.150MHz-230MHz
- (3)CDN T8-RJ45
非シールド平衡4対線
(UTPケーブル)
AC:max.63V/1.5A
DC:max.100V/1.5A
周波数:0.150MHz-230MHz
- (4)CDN USB3.0
シールド9線
AE:USB3.0 Bコネクタ
EUT:USB3.0 Aコネクタ
AC/DC:max.100V/1A
周波数:0.150MHz-230MHz



(5)その他既存CDN

| | |
|-------------------------|------------|
| CDN S1-50 (シールド同軸50Ω) | 100V/2A |
| CDN S1-75 (シールド同軸75Ω) | 100V/1.5A |
| CDN T4 (非シールド平衡4線) | 100V/3A |
| CDN AF2 (非シールド不平衡2線) | 100V/2A |
| CDN AF4 (非シールド不平衡4線) | 100V/2A |
| CDN AF8 (非シールド不平衡8線) | 100V/2A |
| CDN S25 (シールド25線) | 100V/1.5A |
| CDN T2 (非シールド平衡2線,RJ11) | 100V/0.25A |

(6)クランプ

EMクランプ(EM101)

直径22mm 620mm×100mm×120mm
周波数:0.150MHz-1000MHz, 100W
0.15MHz...100MHz:140Vrms(100Wsource), max.15分
100MHz...230MHz:140Vrms(100Wsource), max. 5分
230MHz...1000MHz:100Vrms(50Wsource), max. 3分
デカップリングクランプ(FTC101)
直径22mm 615mm×53mm×58mm
周波数:0.150MHz-1000MHz
減衰量:10...30dB

■ その他

カレントモニタプローブ(F-33-2)直径32mm
周波数:0.100MHz-250MHz RF(CW):2A
AE側がZce=150Ωを満たさない場合Imax=Uo/150Ωとなるよう信号発生器レベルを減らします。

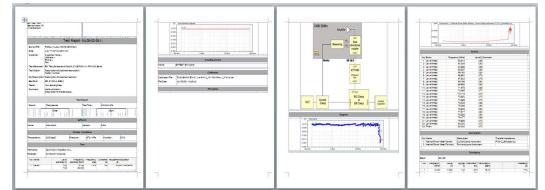
無線周波数電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティができます！

【装置の特徴】

IEC 61000-4-6:2013 Ed.4.0に準拠した試験が可能です。
電源線、各種信号線への直接印加または間接印加が可能です。
PCから試験の操作ができ、レポートの出力が可能です。

【主な用途】

無線電波により電磁界誘導される伝導性ノイズ波を電源線、信号線へ結合し、EUTが影響を受けないか確認できます。



※CDN又はEMクランプとEUT間は0.1m≤L≤0.3mです。[規格書Fig.13 a), Fig.14]
※使用の際には別途シールドブースの使用料金も必要となります。

料金・問い合わせ先

| | 区分 | 単位 | 料金(円) |
|------|--------------------------------|-------|-------|
| 設備使用 | 伝導電磁界イミュニティシミュレータ (CWS500N1.4) | 1時間ごと | 2,220 |
| 依頼試験 | | - | |

〒963-0297 郡山市待池台1丁目12番地
TEL : 024-954-4961 (電子・情報科)
FAX : 024-959-1761

併せて使うと効果的です！



広帯域シールドブース
(3,040円/時間)



雷サージ試験機
(3,140円/時間)

県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当科までご確認ください。